



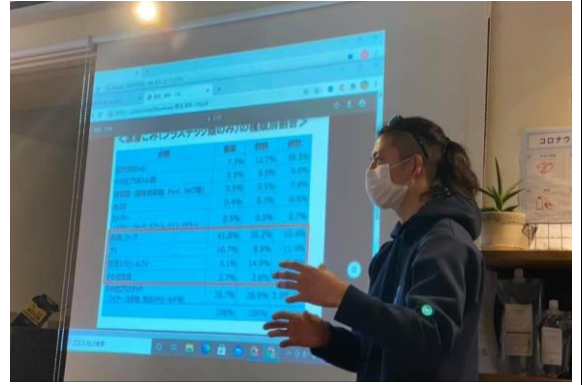
# JCI TOYP JAPAN エントリーシート

→ 空欄に入力ください。

性別	男	入力日	2021 年 4 月 8 日			
ふりがな 氏名	ませ ただすけ		推薦者	地域	三重県 鳥羽市	
	間瀬 雅介			団体名		
紹介者（無記入・可）	① 廣岡 辰一			② 中村 善紀		
紹介理由 ※ありの場合	プラスチック製品は、安くて利便性が良すぎることで簡単に使い捨てることができてしまいます。社会では持続可能と言いつつも、大人が廃棄したゴミを子ども達が回収している現状があります。アートを通じて、社会問題を訴えかけると共に矛盾が生じる社会のなかで、他人事と考える人の意識を変革する行動は、国内だけでなく世界にインパクトを与える可能性を大いに秘めていると考え、推薦致します。					
活動カテゴリー	<input type="checkbox"/> ビジネス・経済・起業 <input type="checkbox"/> 学術 <input type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 倫理・環境 <input type="checkbox"/> 青少年育成・世界平和・人権 <input type="checkbox"/> ボランティア <input type="checkbox"/> 科学技術 <input type="checkbox"/> 自己啓発 <input type="checkbox"/> 政治・法律 <input type="checkbox"/> 医療革新 <input type="checkbox"/> その他（   ）					
業務内容	リサイクル業		具体的な商材		海洋プラスチック	
活動内容 (200文字以内)	<p>元航海士だった僕は今まで見てきた太平洋に浮かぶ海洋プラスチックのあまりの多さに衝撃を受け二年間ビーチクリーンや実験研究を行い製品化にたどり着きました。活動を行うほどに漁具が多いことに気づき根本的な解決を行う為に三重県鳥羽市に移住し、漁業を手伝いながら漁具の回収から加工まで一貫して行う製造ラインの確立、漁具が海に流れない為の予防サービスの提供を目指します。</p>					
						
	<p>世界の観光や漁業の損害 年間 約1兆4千億円</p>			<p>ビーチクリーンの60%は漁具</p>		
						
	<p>漁業者とタッグを組み解決に挑む</p>			<p>2年間の実験を元に製品化</p>		



トレーサビリティにより回収から販売までを可視化



漁業者と共に全国の海洋プラスチック問題を解決していく

<p>質問① (200文字以内)</p>	<p>Q1. この活動を通してどのような未来を実現したいと思っていますか (ビジョン)</p> <p>人間が多角的で広い視野を持った楽しい世界にしたいです。 SDGsで解決したい様々な問題の根本で共通している事は「人間の思考能力」だと思います。 今回取り組んでいる、海洋ゴミ問題については「ゴミ」をゴミとして見るから問題になるのです。 海に流れてしまった・これから流れる可能性のあるゴミを「資源」として捉え、陸で循環させる。その思考こそがアートであり、SDGsを達成する上で必要なことだと思います。</p>
<p>質問② (200文字以内)</p>	<p>Q2. 未来を実現するために今行っている具体的な活動をお答えください (アクション)</p> <p>現在は・海に流れてしまったゴミの回収。(ビーチクリーン活動)・ゴミとして流れる可能性を予防。 (漁業者からの漁具を回収)・回収して来た漁具を元にボールペンや家具の製造。を行っています。 他にも、ビーチクリーン等で回収したゴミがいつ・どこで・だれが拾った物なのかを明確にできるよう「トレーサビリティシステム」の導入を進行中です。ゴミを拾うことも、その後も社会の役に立っている事が可視化できるようになります。</p>
<p>質問③ (200文字以内)</p>	<p>Q3. あなたの行っている活動は社会にどのような影響を与えていますか (インパクト)</p> <p>ゴミは本当にゴミなのか。 まず前提として私たちの活動は、こうすれば海が綺麗になる！という「解」、答えを与えている訳では無く、人間・社会に対して「問い」を与えているのです。社会が生み出した「海洋ゴミ」。 回収するだけでは本質的な改善には繋がりません。人間の思考を変えることでゴミを海に出さない、出したごみは陸に戻して循環させる。ゴミを通して多角的な思考を持たせる！そんな取り組みをしています。</p>

TOYPをどこで知りました? その他 ( 一般社団法人志摩青年会議所 廣岡さんからの紹介 )

年度	経歴		アピール事項(4項目以内)
	企業/団体	役職名	活動内容/一言PR
2014 年	早駒運輸株式会社		① 海洋問題解決についてメディアからの取材に抜擢!
2017 年	共同船舶株式会社		② ビーチクリーンを通じた課外教育プロジェクトの実施!
2019 年	個人事業主		③ 保育園にSDGs教育として海洋プラベンチ提供!
年			④ リゾートホテルやカフェに作品の展示!